

社会貢献活動(地域ボランティア活動)の実施報告

(一社) 札幌林業土木協会

利根別自然休養林でオオハンゴンソウを駆除

- 1 実施年月日 : 平成28年8月25日(木)
- 2 実施場所 : 北海道岩見沢市国有林
- 3 参加会員数 : 18企業31人
- 4 活動内容 :

札幌林業土木協会では、利根別^{とねべつ}自然休養林に繁茂しているオオハンゴンソウ(北アメリカ原産の特定外来生物)を駆除しました。

利根別自然休養林は、約360haの面積があり、多くの樹木や野草が見られるほか、野鳥の繁殖地として学術的にも価値が高く、大正池を囲む利根別自然公園として岩見沢市民の憩いの森となっています。

オオハンゴンソウは、日光や十和田八幡平などでも生態系に悪影響を与えていますが、近年、これが利根別自然休養林にも侵入し、在来種を押しよけて繁茂し始めたことから、この自然休養林を管理している空知森林管理署と相談して、ボランティアで駆除することとしました。

当日は、18企業31人が参加して、根茎も含めた抜き取りを行い、重量にして192キログラムのオオハンゴンソウを駆除しました。

オオハンゴンソウの根絶には数年かかると言われていることから、当協会ではこのボランティア活動に継続して取り組むこととしています。なお、この活動は、新聞にも掲載されました。

活動写真



会長の挨拶で作業開始



芳賀名誉教授から駆除の方法を教わる



根茎から丁寧に抜き取る参加者



作業後の計量で192kgの成果